

番号 (都道府県 順)	応募者名 (建築主等)	応募事業名	実証の種類	建築用木材 の主な使用 方法	実証する内容	RC造、S造等他工法との比較にかかる提案	建設地	建築物概要	担当者氏名
1	(株)ミサワホーム 総合研究所 代表取締役 千原 勝幸	木質接着複合パ ネルを複数重ね 合わせた高強度 耐力壁実証	(1)非住宅・中高層分野 の建築物における木造 化・木質化に向けた取 組における 【技術実証】	構造体	中高層木造建築物の開発を行う上で、設計自由度 の拡大のためにも、高耐力・高剛性・高靱性性能の 耐力壁の開発は必要不可欠である。木質接着複合 パネルを複数(最大4枚)重ね合わせた耐力壁の水平 加力実験を実施し、その性能を実証することを目的 とする。	本実証事業を木質パネル構造全体にて使用する場 合と S造やRC造へ複合的に使用することを想定。 パネルが一部中空となり、この部分へ断熱材配置 可能なことから、断熱層を兼ねた耐力壁、 また、中空層を有することで建物の軽量化に寄与が 可能と考えている。	東京都 千代田 区神田 神保町	用途:事務所 構造:木質プレハブ工 法+RC 階数:4階建て 延べ面積:482.99㎡ 工事種別:新築 竣工予定:令和7年9 月30日	(株)ミサワホーム総 合研究所 取締役 向山 孝美
2	ミサワホーム株式 会社 取締役社長執行役 員 作尾 徹也	木質接着複合パ ネルを用いた1時 間耐火構造の性 能確認及び、木 質仕上材等の活 用検証事業	(1)非住宅・中高層分野 の建築物における木造 化・木質化に向けた取 組における 【技術実証】	構造体	木質接着複合パネルを用いた木造中層における下 記の検証 ①耐力壁に対する1時間耐火被覆の非脱落性能検 証(層間変位1/150rad.時までの変形追従性確認) ②木質外装材を用いる場合のディテール開発・施工 検証 ③多様な外装材用いる場合のディテール開発・施工 検証	本実証事業により、木質接着複合パネルを用いた 木造中層建築物の安全性を確認するとともに、仕上 材等に木材を用いることで、RC造、S造に比較して 炭素固定量の増加を図ることが可能と考える	愛知県 江南市	用途:共同住宅、店 舗、事務所 構造:木質プレハブ工 法+RC 階数:5階建て 延べ面積:457.31㎡ 工事種別:新築 竣工予定:令和5年 12月31日	ミサワホーム株式会 社 技術部耐久技 術課 佐藤 雅也